

ほうふ市の人権教育

令和2年11月24日

NO. 3



防府市教育委員会 生涯学習課

防府市民のみなさんが参加されている人権学習の様子や、防府市内の小・中学校で行われている人権についての取組を広く発信することにより、より多くの方が人権について考えることのできる機会をつくり、「一人ひとりの人権が尊重された心豊かな温もりのある地域づくり」の一助としたいと考えています。質問等ございましたら、生涯学習課人権学習室までご連絡ください。(0835-23-3016)

「ココロ」とは何でしょう？

右田小学校では、全学年で「ココロ屋」というDVDを視聴しました。

このDVDでは、小学3年生の男の子が友達とけんかをして、先生に「心を入れ替えなさい。」と言われてしまいます。うまくいかない自分の心に悩む男の子の前に「ココロ屋」が現れ、心を取り替えてくれるというのだが・・・という内容です。このDVDを視聴した児童の感想の一部を御紹介します。

自分が思ったことは素直に言う。自分が良いと思ったことは堂々とする。自分の心は誰にもどこにもない自分だけのものなので、大切にしようと思いました。(6年生)

私も自分の心が嫌いな時があったけど、「ココロ屋」を観たら、自分の心を少しだけ好きになろうと思いました。これからは、自分で自分の心を育てて、良いきれいな心にしたいです。(6年生)

人が無理に他人の心を変えようとしても、結局はうまくいかないということ学びました。心はいろいろな出来事やふれあいで少しずつ成長していくものだとは思いました。(5年生)

色々な心が世界中には何百も何億もある中で、良いところもあれば悪いところも絶対にある。でも、自分の心は世界の中でたった一つしかない大切な心だと気が付いた。(4年生)

やっぱり自分の心の方が成長するからいいんだなあ。これからはもっと友達と仲良くしたい。友達も自分も大切にする。私も心を大切にしよう。(1年生)



ぼくの心を優しく、温かい心に成長させたいと思います。そのために掃除を手伝ったり、給食当番を手伝ったりしたらいいと思います。(2年生)

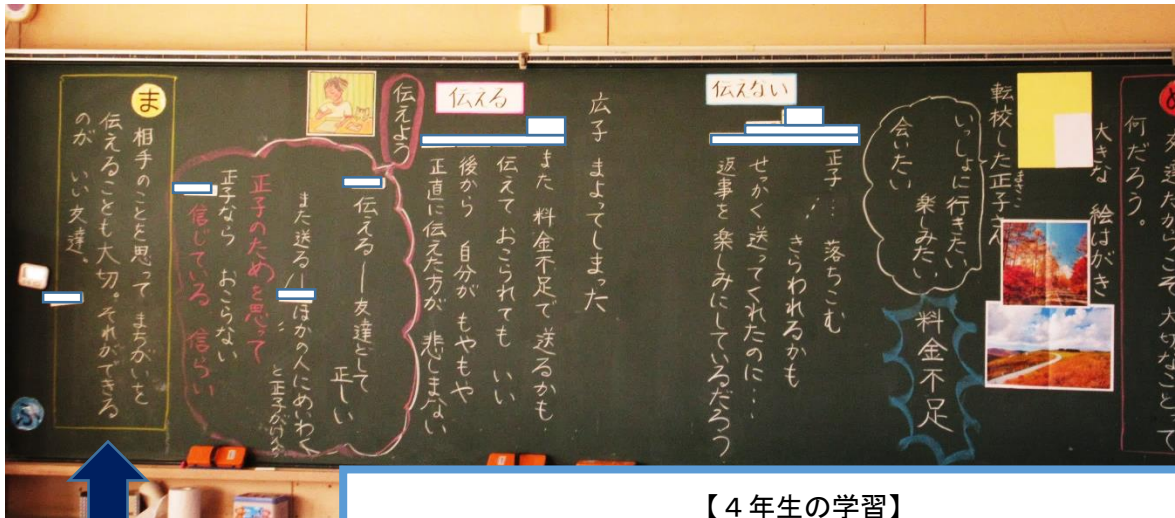
心を取り替えるなら素直な心がいいと思っていたけど、素直すぎるのは私に合わないと思いました。私に合う心は私の心だと思います。自分の心を大切にしようと思います。(3年生)

※人権学習室では、人権学習に関する視聴覚教材（DVD・VHS）や機器の貸出をしています。

企業や学校、公民館等で人権の学習会や研修を行われる際に、是非ご利用ください。

人権教育参観日

松崎小学校の人権教育参観日の様子です。どの学年の児童も、人権について真剣に考え、意見を交流する様子が見られました。



【4年生の学習】

コミュニケーションをとる上で必要なことを考えました。
大人にも子どもにも共通して言える大切な学びではないでしょうか。

令和2年度人権学習講演会を行いました！

当日は、多くの方にご来場いただき、講師の大橋広宣（おおはし ひろのぶ）さんの実体験をもとに、人と人との心のつながりについて考えることができました。ご参加、ありがとうございました。

防府市人権学習講演会

日時：令和2年11月6日（金）
会場：地域交流センター アスピラート

演題：個性を伸ばして生きる ～算数0点から新聞記者に～

〈子どもの問題〉



「人をいじめることは良くない。でも、もっとダメなのは、自分で自分をいじめるのが一番いけないこと。」という大橋さんのお父さんの言葉に感動しました。（アンケート記述より）

人に優しく、自分にも優しく、日々過ごしていきたいと思った。（アンケート記述より）

講師：フリーライター

大橋 広宣 さん

- 人は誰にでも得意不得意があり、凸凹がある。その違いを理解し、認め、大切にすることが必要です。
- 自己肯定感は他者からの肯定の言葉（心）によって育つもの。人に優しく、自分に優しく日々を過ごしていきましょう。